

3次元空間情報活用における取り組み

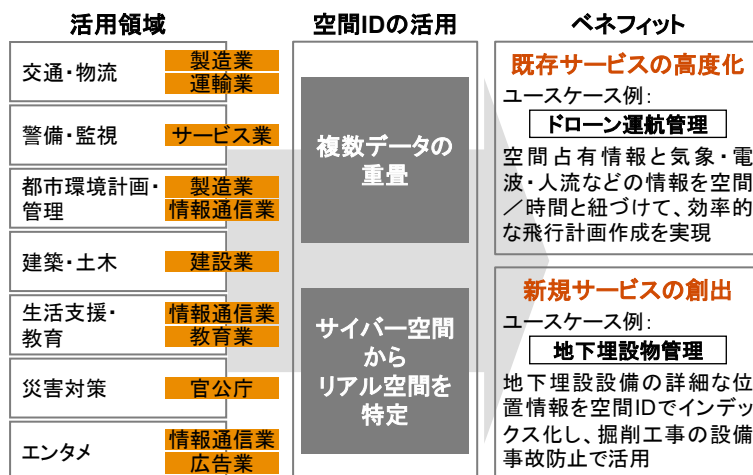
空間IDの社会実装促進をサポート

3次元空間情報の活用動向

政府が提唱するSociety5.0は、CPS(Cyber Physical System)で仮想空間と実空間を高度に融合し、コンピュータが実空間に入り込んだ社会を指向しています。その実現には、仮想空間の基盤となるコンピュータが実空間上の任意の位置を識別、その位置に紐づくデータを即時に更新し、アクセス可能としなければなりません。そこで、実空間の任意の位置を識別できる空間IDと、位置に紐づくデータをCPSに提供する空間情報事業への展開が、政府主導で検討されています。これらを通じて仮想空間と実空間の高度の融合が実現することで、Society5.0の目指す新たな価値の創造や安心・安全な社会の構築への貢献が期待されています。

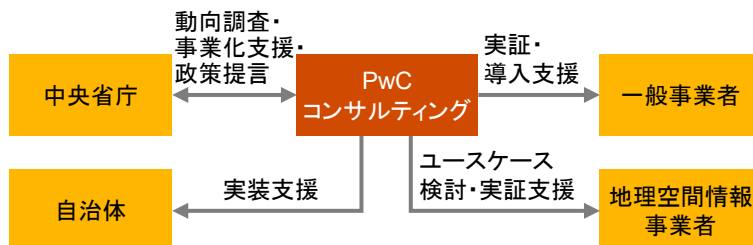
空間IDがもたらすベネフィットと活用領域

空間IDを活用することで、建物内のデータなど複数のデータを3次元的に重畳することができるようになり、また、空間を一意に特定できる空間IDを検索キーとすることで、サイバー空間からリアル空間を特定することが可能になります。そういった空間IDの性質は、例えば、空間占有情報と気象・電波などのその他の情報を空間／時間と紐づけてドローンの飛行計画作成に活用したり、地下埋設設備の詳細な位置情報を地下の利用状況としてインデックス化し、掘削工事における設備事故防止に活用したりと、複数の領域において活用可能だと考えています。



PwCコンサルティングの取り組み

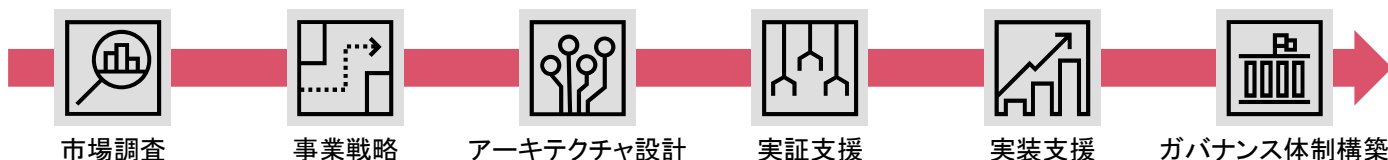
PwCコンサルティングは、空間IDの社会実装に向けた関連省庁の検討会に参加するとともに、空間情報事業者へのユースケース検討や実証支援、一般事業者への実証・導入支援など、空間IDの社会実装を促進するためのハブとなるポジションの確立を目指しています。



PwCコンサルティングのサービス・ソリューション

3次元空間情報活用検討の初期段階から関与してきた知見や他領域も含む産官学のネットワークを活かし、3次元空間情報の活用の「市場調査」「事業戦略」や「アーキテクチャ設計」などの各種サービスを提供します。

3次元空間情報基盤の整備および同情報を活用した事業の展開をサポート



お問い合わせ

PwCコンサルティング合同会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One タワー

TEL : 03-6257-0700(代表)

www.pwc.com/jp/consulting

PwCコンサルティング合同会社のご紹介

PwCコンサルティング合同会社は、経営戦略の策定から実行まで総合的なコンサルティングサービスを提供しています。PwCグローバルネットワークと連携しながら、クライアントが直面する複雑で困難な経営課題の解決に取り組み、グローバル市場で競争力を高めることを支援します。

© 2022 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.

02362212